

マダガスカルにおける問題点と要望

	区分	経由団体※	No	問題点	問題点内容	要望	準拠法
9	輸出入規制・関税・通関規制	日機輸	(1)	税関設備の脆弱	・税関の設備が脆弱で、通関に際して時間がかかる(特に輸出時)。 (継続)	・設備増強(X線コンテナスキャナー等)。	
12	為替管理	日商	(1)	外貨送金規制	・MGA->USDへの外貨割当に長期間要している。当社は在マダガスカルのMobile Network Operator向けに、マイクロ波無線通信システムを納入している。これは同国の通信インフラを支えるものであり、マダガスカルの経済発展に大きな貢献をするものである。 マダガスカルのMNOからは、代金をUSDでお支払い頂くことになっているが、外貨不足が要因で、支払が長期化している。	・早急な外貨割当。	
14	税制	日機輸	(1)	税制・行政手続の不明瞭、遅延	・税制、行政手続き上、不明瞭な点が多くかつ手続きに時間が掛かる。 (継続)	・情報公開の徹底。	
26	その他	日機輸	(1)	基礎インフラの未整備	・国全体として電化率が低いことは勿論、首都において停電や断水が頻発している。電力、水の安定供給は産業育成の基礎であるとともに民生安定のためにも不可欠。 (継続)	・電気、水の安定供給。	

※経由団体:各個社の意見がどの団体を経由して提出されたかを表したものであり、表示団体を代表する「主張」「総意」等を意味するものではありません。